

ring handle basket kit

ラフィアはラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、軽く丈夫です。

その柔らかな繊維をかぎ針で編んだり、コイリングしたりと様々な技法でバッグや帽子が作られています、繊維1本1本をブレード状に編んだバッグや帽子はとても丈夫、未永く使えるものになります。

使うほどに樹脂によって艶と柔らかさが増す魅力的な素材『ラフィア』でバスケットを作りましょう。

KIT



ラフィアブレード
&
ハットブロック



とじ用ラフィア
&
まち針 (6本)
(ブロックに
ブレードを固定します)



リングハンドル/パーツ
&
インナーバッグ



とじ針/マーカー
&
QRコードカード

(最後にミニドライバーを使用します)

はじめに

わかりやすくする為、赤色のラフィアを使用します



表面

こちら側を見ながら時計回りにとじていくイメージです



裏面

ハットの内側になる面です



とじ用
ラフィア

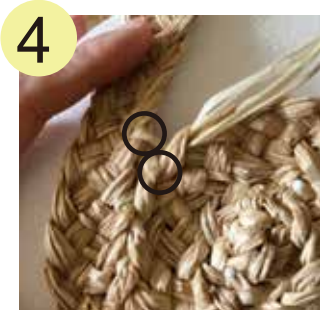
短くなったら

ひとつ結びで繋ぐ
(ご存知の方はハタ結び)
lolo Basketry HP トップページ
の最下部にハタ結びの動
画があります。



○印の部分を「目」、すで
にとじてある方を「下の段」、
これからとじる方を「上の段」
と呼び説明します

作り方



ブロックの中心に途中までとじられているブレードをまち針で固定します (1)。

表面が上になるように置いてください。ブレードについているとじ用のラフィアをとじ針に通し、上の段、下の段と基本的には交互に向かい合う目を拾いとじていきます。

2、3のように目は必ず下からすくうように拾います。目をとじ針で割ることなく、ひとつ目は全て拾います。とじる際の力加減はとじ用のラフィアが見えなくなる程度。弱いと表面に見えてしまいます 4。とじ用ラフィアが見えなくなる程度の力加減 5。

6



底は平らにする必要がある為、上の写真のように向かい合う目を交互に拾うと（同じ色の丸印）、目同士が遠く、ブロックに沿わせていても平らにとじていくことができません。

7



そのようなときは★印と●印をとじるところを、★印の目はひろわずに（飛ばす）、●印と●印をとじるように適宜調整する必要があります。

8



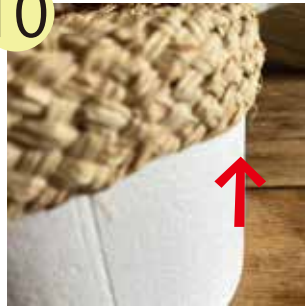
とじ進めながら適宜マチ針を増やし固定してください。

9



トップから側面へ側面でも目の拾い方は同じです。

10



ブロックとブレードの間には隙間がないようにしてください。

11



上の段の目を拾うとき

12



下の段の目を拾うとき

13



ブレードがなくなるまでとじてください。

14



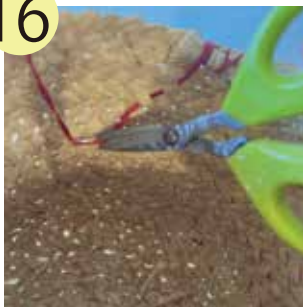
最後の目まで拾ってください。（終わりは上の目でも下の目でも構いません。）

15



ブロックから外し、ブレードの編み終わりの部分を少し内側に入れるようにして、とじてきたとじ用ラフィアで本体にくると3～4回巻き止めます。

16



最後は本体に数目縫って内側に出たところでカットして、本体の完成です。

17



お好みの位置にリングハンドルを付けます。

18



内側からドライバーを使ってネジをしめて完成です。



 lolo Basketry